いっぺいといっぷく

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えします。
市HP「にょぜがもん」もぜひご覧ください。

Vol.104　子ども達が望むもの

令和2年国勢調査において、本市の平均年齢は40.2歳。全国で一番若いまちとなりました。65歳以上の割合を示す高齢化率は全国平均が28.6%、本市は17.2%と全国で下から4番目でした。

全国1,718市町村のうち、1,419市町村（82.6%）で人口が減少しています。本市のように若い人が多く、人口が増えている自治体は、全国では非常にまれな自治体です。そのため、長久手に住んでいると、日本中の課題である「人口減少」「高齢化」が、身近に感じにくいかもしれません。

そんな中、先の議会で、「認知症の人が、安心して住めるまちにしませんか?」とご提案をいただきました。

本市における2050年の高齢者数は、現在の約1万人から2万人と倍に増え、高齢化率も約34%まで上昇すると推計しています。高齢者の約4人に1人が認知症（MCI/軽度認知障害を含む）を発症すると推計されていますので、約5千人の認知症の人が長久手で暮らすことになります。

認知症の人への対応の基本は、

①笑顔であいさつ　②目を見て話を聞く　③丁寧な言葉遣い

の3つです。

認知症は、きつい言葉を投げかけられることで悪化すると言われています。しかし、身内は「ご飯を食べてない」と言われれば「さっき、食べたでしょ！」、「財布がない」と言われれば「ここにあるでしょ！」と、どうしても言葉がきつくなってしまいます。そんなとき、身内ではない周囲の人が、認知症ご本人、そのご家族に対して、笑顔であいさつをし、話を聞いてくれることで、どんなに救われるかわかりません。

これまで本市における「あいさつ運動」は、防犯のためでした。平成24年当時、市内6小学校区のうちの1小学校区は、県下970近くある小学校区で2番目に犯罪発生件数が多いという状態でした。そのため、地域の代表者から「防犯のために『あいさつ運動』を始めよう」と声が上がり、現在に至ります。そのおかげで犯罪発生件数は減っています。

これからは、防犯に加えて、認知症対応のためにも「あいさつ」をお願いしたいのです。

先日行われた社会福祉大会で、小学生が「まちゆく人にあいさつを」と発表してくれました。子どもは、そうした長久手の姿を望んでいるんだと感じました。大人が、あいさつをする姿、しない姿を子ども達は見ています。ぜひ、大人が率先して、道行く人とあいさつを交わし、子ども達に「地域での暮らし方」を背中で見せてあげられないでしょうか。

ふれあい　つながり　みんなが楽しむまちづくり
こんにちは！西小学校区まちづくり協議会 検索 です。

第4回 まち協フェスティバル

日時：12月3日（土）9:00～12:00
場所：西小校区共生ステーション

・ステーションで活動している絵手紙・写真・手芸サークルの作品展示
・地域のみなさんによるコンサート♪
・防災グッズの展示や防災クイズ　など

※感染症の状況により、中止する場合があります。詳しくは、ホームページ、または電話でお問い合わせください。

☎0561-64-5331 西小校区共生ステーション
Eメール nishi.no.machikyo@gmail.com

市が洞 小学校区まちづくり協議会
0561-61-5914

■年末イベントの開催について

●“子どもと火の用心運動”と“地域安全パトロール”

日 時　12月17日（土）猪洞公園～蟹原公園
　　12月18日（日）長湫南部公園～市が洞エリア
　　いずれの日も16：00～1時間程度の活動

内 容　今回は両活動を同時開催します。消防団に協力いただき、消防車で先導する予定です。

●“クリスマスツリーを飾ろう”

日 時　12月10日（土）13:30～
定 員　15～20人予定(小学生以下)
場 所　市が洞小校区共生ステーション

※イベントの詳細はHP・チラシ等でご確認ください。

長久手市地域見守り安心ほっとライン　0561-63-5556　24時間365日受付

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

この広報紙の無断転載を禁じます。視覚障がい者のみなさんにも家族から読んであげてください。

この広報紙は、植物油インキを使用しています。

この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。
GREEN PRINTING JPPI P-K10003

発行／愛知県長久手市　編集／市長公室情報課　TEL／(0561) 63-1111　FAX／(0561) 63-2100　〒480-1196 愛知県長久手市岩作城の内60番地1　ホームページ　https://www.city.nagakute.lg.jp